

与謝の海病院NEWS

平成18年6月
Vol.107

～ 患者が中心の、地域に開かれた病院 ～

京都府立与謝の海病院
〒629-2261
京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)
<http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>
●発行責任者：事務部長

“看護の心”を育む 看護の日・看護週間

5月12日はフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にあたります。

わが国は高齢社会を迎えており、この社会を支えていくには一人ひとりが“看護の心”“ケアの心”“助け合いの心”を分かち合うことが大切です。その心を誰もが育むきっかけとなるようにと1990年の5月12日に「看護の日」が制定されました。

北丹看護の日実行委員会では5月14日(日)「まちの保健室」をショッピングセンターメイン様で行いました。血压測定・骨密度測定・アロマセラピー・健康相談の他、今年は、ドラえもん・ミッキーの着ぐるみを借りることができ、本院のフレッシュナース(坂田助産師・伴海看護師)二人が取り組みました。例年風船は好評ですが、今年はそれに加えて着ぐるみが、ちびっ子達に好評で次々と握手を求められていました。

本院看護の日実行委員会では、5月15日(月)～5月19日(金)本院1階廊下でテーマ「禁煙」についてイベントを行いました。スモーカーライザーの利用者が多く、関心の高いテーマであったようです。

※スモーカーライザーとは、息を吹きこみ、肺の中の一酸化炭素濃度を測る器械です。



“プチナース”体験の様子

AED(自動体外式除細動器)の1階待合いホールへの設置について

平成16年7月から医師以外の一般の方でもAEDを使用できることとなり、公共施設を始め、ホテルやスポーツジムなどの民間施設においても設置が広まってきています。

当院におきましても、来院者等の緊急時に素早く対応するため、平成18年4月からAEDを1階待合いホールに設置しております。

設置場所 1階待合いホール 問診コーナーの横
設置機種 ハートスタート FR2 1台

「AED (Automated External Defibrillator)」

日本語では“自動体外式除細動器”といいます。

心臓の突然死の多くは、「心室細動」によるものです。簡単に言えば、心室細動により突然の心停止状態となった時、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態に戻す医療機器です。





副院長就任あいさつ

副院長 産婦人科 岩破 一博

このたび副院長（産婦人科）として参りました岩破一博です。

「産科消滅の非常事態、出産難民」の報道がされ、沖縄、隠岐島など他府県のことと感じていましたが、京都府北部もその状態にあることが現実の問題となってまいりました。その地域の中核病院として京都府立与謝の海病院があります。私と与謝の海病院の関係は深く、私が生まれた頃に与謝の海療養所が開所され、大学を卒業する頃に病院の全面改築整備がされ、平成6年に病院の総合オープン時、初代産婦人科医長として赴任させていただきました。加悦町の出身で、弟・父・祖父などの医療関係者が病診連携で与謝の海病院には大変お世話になっています。今回、京都市立病院から与謝の海病院にお世話になることになりました。

4月に赴任して以来、「きゃあだに弁」にも少し馴染み、「丹後びと」になりつつあります。また、あこがれの電子カルテに直面しました。オリエンテーションがありましたが、まず、全く初めてのコンピューターの画面（市立病院：NECで11年間慣れ親しみました）に惑わされました。院内メール、オーダリングシステム、カルテの記載も全く異なり、今までで覚えたものが全く役に立たない、それ以上に妨げになるような状況です。少しずつ慣れてきましたが、今の私は、コンピューターの画面に向かうと、きちんと整理された部屋に入り、目の前にはたくさんの「引き出し」がありますが、中にいったい何が入っているのかわからない状況で、引き出しを開けては違うとか、別の引き出し…の繰り返しです。慣れないこともありますが、問題は、時間がかかることで、一つ一つ操作後、確定するためには、一度カルテを閉じる作業をしなければならないことなど多くのことに日夜悪戦苦闘を繰り返す毎日です。友人の開業医は、電子カルテは素晴らしいと言っています。彼は自分ではキーボードはたたかず、外来では専属の女性の方が打ち込んでいる状況が羨ましい今日この頃です……。

与謝の海病院は、天橋立から見れば阿蘇海に浮かぶロマンチックな白い病院です。病院の理念は「患者が中心の、地域に開かれた病院」で、京都府北部の急性期医療、高度・高次医療を担っています。特に周産期部門での地域の中核病院としての役割を果たすべく、内藤院長先生のもとで地域のためのより良い病院づくりを展開するよう努力したいと考えています。よろしくお願ひ致します。



ご挨拶

事務部長 浅田 敏樹

この度の定期人事異動により、事務部長に就任いたしました浅田と申します。どうかよろしくお願ひいたします。

いま自治体病院は、三位一体改革に加え、診療報酬改定、医療制度改革の中で、深刻な課題に直面しています。府立与謝の海病院も例外ではありません。

限られた経費の中で、丹後医療圏の中核病院としての役割を効果的・効率的に果たしていくためには、経営基盤安定化の一層の促進が必要です。

そのためには、もとより微力ではありますが、経営責任の所在と役割の明確化と職員の意識改革に取り組んでいきたいと考えておりますので、府民の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

木七レクチャーのご案内

7月・8月の木七（もくしち）レクチャーの日程が決定いたしましたのでご案内申し上げます。

①7月13日（木）「安全な人工呼吸管理のための鎮静法について」

麻酔科 上野 博 司 副医長

（概要）人工呼吸器管理における適切な鎮静法について当院のICU室長からレクチャーしていただきます。集中治療を受けておられる患者のストレスの上で、なおかつ医療安全上の観点からも重要なテーマであり、最新の薬剤の使用法のトレンドも提供していただく予定です。

②7月27日（木）「協力隊って何？～国際医療協力入門～」

看護部 下田 敬子 看護師

（概要）当院の救急室には、平成13年から二年間、ポリビア共和国へ青年海外協力隊員として、また平成16年には二週間、ネパールへNGOから派遣された国際医療協力を経験した異色の経歴を持つ看護師が勤務しています。真夏の夜のアイス・ブレーキング企画です。

③8月10日（木）「臨床医が認識すべき骨組織に対するステロイド副作用」

整形外科 高橋 謙治 医長

（概要）ステロイド治療は現在においても、多くの難治性疾患において、第一選択たる地位を譲っていません。骨に対する合併症は、晩期に発症することがあり、ステロイド処方医は将来を見越した対応が必要です。新しいガイドラインの内容も踏まえて整形外科医長にレクチャーいただきます。

いずれも時間は19時から、場所は与謝の海病院内地域医療センターです。より多くの先生方、地域の医療従事者の方々のご参加をお待ちしております。（文責：教育研修委員会／循環器科 計良夏哉）

患者さんを中心にかかりつけ医の先生と 与謝の海病院の主治医を繋ぐ架け橋

地域医療連携室
在宅復帰支援担当
看護主任 茂木茂治



平成17年10月より地域医療連携室に配属になりました。

退院時の晴れやかな患者さんの笑顔を見るたびにこの仕事を選んで良かったと思います。

しかし、治療が終了したものの一人暮らしで退院後の生活に不安を持って帰られる患者さんや介護のため家族の負担が増え仕事に影響が出てくる家庭も増えてきています。

既に病院は治療だけをしている時代ではなくなりました。関係諸機関が患者さんを中心としたネットワークをつくり、地域で安心して生活できるようにサポートしていくことが重要だと思います。

透析室、集中治療室、整形・脳外科病棟、外来と看護師として25年間勤務してきました。

この間それぞれの部署での経験が退院支援に少しでも活かすことが出来ればと思っています。

地域医療連携室も6月で9ヶ月が過ぎようとしています。事前予約システムでは今までより紹介患者さんの診療が迅速・丁寧に対応でき、また検査につきましても当院での診療なしで検査だけ受けて頂き、迅速に結果返しができるようになりました。患者さんからも「待ち時間がなくてとても良かった」「もっと早くからしてほしい」と好評を得ています。

患者さんを中心にかかりつけ医の先生と与謝の海病院の主治医を繋ぐ「架け橋」となるよう今後もさらに努力していただきたいと思います。

紹介患者事前予約システム

ぜひご利用ください



【予約受付時間】

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時
(FAXは24時間対応となっております。なお、受付時間終了後に受診したFAXは翌業務日の受付開始後の対応となります。)

事前予約をしていただきますと…

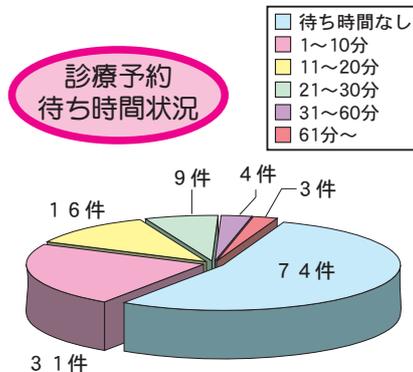
1. 最優先で診察させていただきますのでお待たせしません!!
2. 一度の来院で診察と検査両方を受けていただけます
3. 受付・診察場までのご案内を連携担当が責任を持ってさせていただきます

診療・検査事前予約申込み状況

(H18年4月1日～5月31日現在)

単位：名

紹介元	診療予約	検査予約	診療+検査	合計
かかりつけ医	141	18	22	181
近隣病院	4	3	0	7
その他	27	1	0	28
合計	172	22	22	216



TEL/FAX 0772-46-5121 (直通)

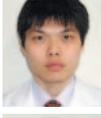
〒629-2261 京都府与謝郡与謝野町字男山481

京都府立与謝の海病院 地域医療連携室

URL : <http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>

異動情報

転入者（平成18年4月1日付け）

副院長（産婦人科） イワ サク カズ ヒロ 岩 破 一 博 京都市立病院	
循環器科医師 タケ ダ ミツ オ 竹 田 光 男 京都府立医科大学大学院	
循環器科医師 ニシ カフ ススム 西 川 亨 京都府立医科大学大学院	
消化器科医師 イマ ムラ シング ヨシ 今 村 重 義 市立奈良病院	
消化器科医師 スギ ヤマ ユウ スケ 杉 山 祐 介 京都府立医科大学大学院	
消化器科医師 フ ダ タカ コ 和 田 貴 子 星ヶ丘厚生年金病院	
外科医師 カシ モト キン コ 柏 本 錦 吾 与謝の海病院（研修医）	
産婦人科医長 フタ ナベ ヨシ ノブ 渡 辺 喜 信 社会保険神戸中央病院	

産婦人科副医長 オク ダ トモ ヒロ 奥 田 知 宏 公立南丹病院	
眼科医師 イナ ガキ カ ヨコ 稲 垣 香 代 子 愛生会山科病院	
泌尿器科医長 ノ モト タケ シ 野 本 剛 史 京都府立医科大学	
精神科・神経科 コ バヤン ヨシ キ 小 林 芳 樹 海辺の社ホスピタル	
麻酔科医師 ヤマ ネ タケ ロウ 山 根 毅 郎 大手前病院	
皮膚科医長 イカダ 筏 さやか 京都第一赤十字病院	

※転入者の情報は次のとおり記載
しています。

所 属 等
氏 名
前勤務先等

転出者（平成18年3月31日付け）

循環器科医師	山田 敬
循環器科医師	中村 猛
消化器科医長	若林 直樹
消化器科医師	児島 謙作
消化器科医師	中村 英夫
産婦人科医長	田中 一範
産婦人科副医長	加藤 稚佳子
産婦人科医師	中山 毅
小児科医師	横井 健太郎
眼科医師	松田 淳平
泌尿器科医長	三神 一哉
精神科・神経科医師	西澤 晋
麻酔科医師	柴崎 雅志
皮膚科医長	上田 英一郎

お知らせ ボランティア・職員の募集について

京都府立与謝の海病院では、広く一般のボランティアの方の受け入れを行っています。
病院ボランティアは、患者さまが安心して治療を受けていただくために、皆様の暖かい
ご支援をお願いするものです。

当院でお願いするボランティアは

- 活動時間帯 月～金曜日（祝祭日除く）午前8時30分から正午
週1回、2時間程度活動が可能な方
- 活 動 内 容 院内の施設案内、車椅子利用の患者さま及び身体の不自由な方等の介助

臨時職員等の募集について

- 現在当院では、臨時職員等の募集を行っています。詳しくは下記に問い合わせください。
- 理学療法士又は作業療法士
 - 視能訓練士
 - 看護師・准看護師（三交替勤務が可能な方）
- ※上記以外でも気軽にお問い合わせください。

《問い合わせ先 事務部庶務課 TEL 0772-46-3371》



[発行] 京都府立与謝の海病院 [編集] 与謝の海病院広報委員会
（問合せ先）京都府立与謝の海病院 庶務課 TEL/FAX 0772-46-3371(代表)
ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>